

事業所名：エンラボ カレッジ 保育所等訪問支援

児童数：50名

評価実施期間：2025年10月1日～2025年11月30日

回収数：保護者 22名/47名 訪問先施設 29名/30名 事業所 3名/4名※1名育児休業中

1 保育所等訪問支援について

保護者からの依頼で、お子さんが集団生活をしている保育園、幼稚園、学校等へ訪問支援員が訪問し、集団生活の場において助言・サポートを行う事業です。

2 集計結果（保護者）

①訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
13名	0名	9名

②プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
17名	1名	4名

③事業の目的が適切に説明されていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
22名	0名	0名

④保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	0名	1名

⑤こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いませんか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

⑥こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いませんか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

【ご意見】

・特性にあった事を教えていただけるので、勉強になります。

⑦こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いませんか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

⑧保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
22名	0名	0名

⑨保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
19名	0名	3名

⑩保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

⑪保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

⑫事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
22名	0名	0名

⑬「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	1名	0名

⑭事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
13名	2名	7名

⑮必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	0名	1名

⑯定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	1名	0名

⑰事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

⑱子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	1名	1名

【ご意見】

・子どもをよく見てくださっていると思います。

⑳事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

㉑保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

㉒保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
22名	0名	0名

【ご意見】

・いつもとても詳しく報告をくださって感謝しかありません。

㉓定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
17名	1名	4名

㉔個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	0名	1名

㉕事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
16名	1名	5名

②⑥事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
19名	0名	3名

②⑦こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	1名	1名

②⑧事業所の支援に満足していますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
20名	0名	2名

【ご意見】

・丁寧で子供の事をしっかり見てくれる安心感がいます。我が子でも知らない事があり対応の仕方など勉強になります。

3 集計結果（訪問先施設）

①訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
27名	0名	2名

【ご意見】

・とても参考になります。
 ・適切なアドバイスをいただけるので助かっています。
 ・その子に応じた対応、またその子の分かりにくいと感じているところを分かりやすく教えてくださるので、とても分かりやすいです。
 ・後日でもよいので、文書で報告していただくとより分かりやすいです。
 ・いつも貴重なご意見をいただき、訪問支援員さんには助けていただければ幸いです。感謝しています。
 ・集団で行動しなければならない時、どのように配慮すると参加しやすいかなど、分かりやすく教えてもらっています。

②訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
26名	0名	3名

【ご意見】

・支援の知識と技術のみでは解決できないことが多いものです。
 ・もしよければ時間を取ってもらって支援の仕方などを聞きたいです。
 ・私が気づかない事を教えて頂きました。
 ・今は特別支援学級が増えたこともあり、初めて担当する職員も多いです。より良い支援の仕方を教えていただくことも多く、助けていただいています。
 ・成長に応じて良いタイミングでの活動内容を提案してもらっています。
 ・大変満足しています。子どもの体の使い方や何を感じているかなど分かりやすいです。いつも学びがあり助かっています。

③訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
26名	0名	3名

【ご意見】

- ・保護者からの情報が得られることは助かりますが、こちらから特に質問することはありません。
- ・気さくに相談に乗ってくれています。
- ・困っている点や他の気になる子どもへの対応など、疑問に思ったところを質問した際、いつも詳しく例を挙げながら教えてくださるのでとてもありがたいです。
- ・こちらからもご相談させていただくことも多いのですが、適切にご助言いただいています。
- ・担任の話をしっかり聞いてくださり、困っているところと一緒に考えて回答をしてくださっています。

④保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
21名	0名	8名

【ご意見】

- ・入学時、保護者とともに、特性や保育園での対応等の共通理解ができて、対応の参考になった。
- ・すごく本人が助かっているようです。
- ・対象生徒が少しずつ落ち着いてきました。
- ・対応の仕方や関わり方など「これでよかったのか？」と感じていたことが、支援員さんと話すことで、「これで良かったんだ」と思うことができ、引き続き関わっていくことができている。これからもよろしく願います。
- ・児童だけでなく、保護者にも関わっていただけなので、助かっています。
- ・中学進学に向けて、心配や不安を相談できています。
- ・子どもと職員の困りごとが随分と減ってきています。

⑤事業所からの支援に満足していますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
24名	0名	5名

【ご意見】

- ・本校は特別支援担当がいて、時間のやりくりができますが、授業のある先生方は対応できる時間はありません。担当者との間でのやり取りはスムーズです。以前は次に授業のある先生に話しかけられて困惑したと聞きました。
- ・本人と保護者からの信頼が大きく、これまでのつながりの深さを感じます。ありがとうございます。
- ・とても話がしやすいので大変助かり満足しています。

⑥その他、お気づきの点があればご記入ください。

- ・いつもありがとうございます。保護者と教員を繋いで下さっていて、本当に支えてもらっています。担任が一斉指導では対応できない細やかな支援をして頂けるのも、ありがたいです。今後とも、よろしくお願いします。
- ・あまり会話をしていませんのでなんとも言えませんが、本人は落ち着いているように見えます。
- ・保護者とも連携して頂けるので助かります。
- ・実現可能な提案を以て担任のサポートをして下さっているので助かります。
- ・いつも、通級教室によって頂き、詳しく説明して頂き有難いです。今後とも宜しくお願い致します。

・いつもありがとうございます。目の行き届かないところ、気がつかない所、見てくださったり気付いて提案してくださったり、非常に助かっています。

4 集計結果（事業所）

①訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

②利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	0名	1名

【課題や改善すべき点】

・スタッフの人数が限られているため、利用開始までお待ちいただくことがあります
が、さらなる支援の質の向上を目指しながら希望に答えられる体制を検討し仕組みを構築していきます。

③業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	0名	1名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

・今後評価表の結果を見て、改善していける点は改善策を考えて実施していきたい。

【課題や改善すべき点】

・保護者向け評価表結果をもとに、業務改善が必要な項目を検討し取り組んでいきます。

⑤従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

・個人での訪問になるが、チームとして支援できる体制作りができるよう工夫している。

⑥第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
0名	2名	1名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

- ・外部評価について、今後職場内で必要性の検討が必要。

【課題や改善すべき点】

- ・第三者による外部評価の必要性について、内部で協議いたします。

⑦職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑧個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑨保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑩保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑪保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑫子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑬保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑭保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑮支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	0名	2名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】
1時間目の訪問が入っている時は、朝、職員が揃わない時がある。打ち合わせが必要な時には、可能な限り前日までに確認をするようにしている。

【課題や改善すべき点】
・朝礼に不在者がいる場合は可能な限り前日までの打ち合わせ、朝礼シート、社内連絡ツール等を活用し文書で確認が取れるよう継続いたします。

⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
0名	0名	3名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】
・訪問先から直帰する日もあり、その場合は後日振り返りを行うようにしている。

【課題や改善すべき点】
・振り返り内容を文書に残し、不在者にも共有できるよう継続いたします。

⑰保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑱毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑲定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉑地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉒就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉓質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	0名	1名

【課題や改善すべき点】

- ・外部研修の情報提供、定期的な社内研修を継続し、現在検討している専門家を講師とした新たな研修を企画・実施まで進めてまいります。

㉔(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉕日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉖家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	1名	1名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

- ・家族支援プログラムや研修について、情報収集が十分に行えていない。

【課題や改善すべき点】

- ・情報収集を行い、ご家族に対し情報提供を行います。

・家族向け研修実施に向けて社内で検討いたします。

⑳運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉑訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉒保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉓「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉔定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

㉕父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	2名	0名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

・保護者会の要望があるか、必要性があるかの情報収集が必要。

【課題や改善すべき点】

・多機能の他事業で実施している交流の場の情報提供を行います。

・保護者会の要望を確認し、社内で検討いたします。

㉖こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

③④定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	0名	1名
【課題や改善すべき点】 ・エンラボだよりの発行、公式LINE等ご家族が確認しやすい連絡ツールを使用しての情報発信を継続いたします。		

③⑤個人情報の取扱いに十分留意しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

③⑥障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

③⑦訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

③⑧保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

③⑨保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④⑩個人情報の取扱いに十分留意しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④⑪訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④②事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④③安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④④ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④⑤虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

④⑥どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

5 分析結果

▶事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

①作業療法士、理学療法士、看護師等の他職種で支援を行うことで、多角的視点での評価を取り支援を行うことができている。

【工夫していることや意識的に行っている取組等】
支援会議の際、それぞれの視点から専門的意見を出し合って支援内容の見直しを行なっている。

【さらに充実を図るための取組等】
今後も各視点の意見を出し合い、対象者にとってより良い支援を見直していきます。スタッフ育成へも取り入れられるよう仕組み化を行い、支援の質を高めていきます。

②クラウドシステム、チャット等社内連絡ツールを活用し、打ち合わせに参加できないスタッフへもリアルタイムで情報共有を行っている。

【工夫していることや意識的に行っている取組等】
会議中は同時進行で議事録を取り、終了時にはすぐに確認できるように取り組んでいる。急ぎ共有が必要な情報は電話、チャットを使用し即時に情報共有ができるようになっている。

【さらに充実を図るための取組等】

会議不在者へも情報共有が即時行えるよう取り組みを継続し、チームで課題を抽出、さらに良い方法を検討していきます。

③多機能型で自立訓練（生活訓練）就労移行支援事業を行っているため、年齢に差はあるが研修等でお互いに支援のヒントを得ることができる。

【工夫していることや意識的に行っている取組等】

集団生活の中での困りごとがどのように変化していくか将来を見据え、成長に合わせた支援方法の検討の機会としている。

専門的視点としてどのように評価、支援を行なっていくかをアウトプットすることで、日々の支援の振り返りを行っている。

【さらに充実を図るための取組等】

他事業と合同の研修、イベント等で得られるヒント、視点等をそれぞれのスタッフが持ち帰りチームへ報告、さらに良い支援に繋がられるよう検討いたします。

▶事業所の弱み（※）だと思われること

※事業所の課題や改善が必要だと思われること

①作業療法士、理学療法士、看護師等の専門職で構成されているため、評価・支援における報告の際、より伝わりやすい伝え方を行うことが必要。

【事業所として考えている課題の要因等】

専門書等を参考にチームで検討し、ご家族や先生へ分かりやすい表現を心がけ報告を行なっているが、報告先へ確認は行えていない。

【改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等】

ご家族、先生への報告方法の改善点を検討できるようご意見を確認しながらチームで検討していきます。

②家族支援プログラム、研修会情報提供において、自社主催の会の必要性の検討を行うことが必要。

【事業所として考えている課題の要因等】

訪問支援・スタッフの平日勤務により、保護者の方が参加しやすい時間の研修等を企画・実施できていない。

多機能の強みである、他事業で行っているイベント等のご案内ができていない。

【改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等】

ご家族のご希望を確認し、長期休暇の期間等を活用してのイベント等を企画検討いたします。

多機能の事業所の強みを活かし、他事業で行っている当事者・保護者会などイベントの案内を行います。

③訪問支援のため、電話、メール、LINE、システムを使用して連絡を取れる体制をしているが、ご希望に対して早急な対応が困難な場合がある。

【事業所として考えている課題の要因等】

平日日中以外の時間のご連絡に対し、早急な対応が困難。

平日の訪問先施設への訪問支援を優先して設定していることから、家庭への訪問の土曜の設定が困難。

【改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等】

上記にも重なるが、保護者会などを企画・実施する中で対面でお話ができる機会などを設けて希望を直接ヒアリングできる機会を設け事前に準備ができる体制づくりを検討します。

6 今後の対応について

・訪問先施設に関して、先生方がお忙しい中対応してくださっていることを考慮し、お話をさせていただく時間や状況を配慮していきます。必要に応じてサポートやご提案を紙面にて提供します。

・保護者様との連携をより丁寧にしていくよう心がけます。その上で保護者様のお子さまへの思いや訪問支援への希望を確認しながら、支援を行っていきます。

7 最後に

今回アンケートにご協力いただいた皆様、たくさんの励ましや気づきのお言葉を頂戴いただきありがとうございました。皆様からのお言葉を真摯に受け止め、更なる支援の向上に努めてまいります。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。